

地震が来る！その前に！

自分の身を自分で守れる家を。

静岡県 賀茂地域局 令和2年12月4日

あなたの家は、地震が来ても大丈夫ですか？

右の写真は、2016年に発生した熊本地震で住宅が倒壊した様子です。

年々、発生が懸念される南海トラフ地震の様な大震災が賀茂地域を襲った場合、逃げる間もなく住宅の倒壊に巻き込まれてしまいます。

自分の身を守るためにも、平日頃から耐震について考える必要があります。



耐震補強はなぜ必要なのか？

地震が発生した際、最も死亡率が高いのが「住宅の倒壊による圧死」です。

震度6、7級の地震が発生すると、近くの家具にしがみつのが精一杯で、動くことが出来ません。

そうして動くことが出来ないまま、住宅の倒壊に巻き込まれ、死亡してしまうケースが多いです。

耐震補強って色々大変…？

- ・工事の間は家が使えない？
⇒ 普段の生活をしながら工事が出来ます。
- ・古い家なので、壁や天井をあまり剥がしたくない…
⇒ 必要最低限の範囲での工事も可能です。
- ・長い間工事が続くのは嫌だ…
⇒ 短い工期で施工できる工法もあります。



どんな耐震補強があるのか？

①木造住宅の耐震補強

専門家による診断⇒設計⇒工事の手順で耐震補強工事を行います。
県・市町の補助制度「TOUKAI-0」にて最大150万円程度まで補助。

②耐震シェルター

住宅の一部分(リビング、寝室等)の耐震性能を向上させます。

(下田市 窓口:建設課 0558-22-2219)

耐震補強工事をおこなった住民の声（静岡県 きっかけリーフレット より）



安心して住める家

老後をこの家で過ごす事を考えた時、水回りを使いやすいと考えるだけでなく、安心して住める家にしたと考えました。以前無料の簡易診断を受けた事はありませんでしたが、数字を見ただけではどのような補強が必要かわかりませんでした。今回精密診断、補強計画を作成してもらい、具体的にどの部分が弱いのか、補強時に間取りがどうなるのか、具体的に検討する事ができました。具体的に工事期間、工事金額ともに予算的にも問題なかったため水回りの改装と合わせて耐震補強工事を行う事にしました。（静岡市）



入居者の安全安心

耐震補強工事を行うきっかけは、最近多い大規模地震をニュースで見ただけです。賃貸の貸家として使用していますが、入居者が耐震化することにより、安心安全を少しでももって入居していただくことを最大の目標としました。又、補強工事費補助の増額期間だったこともあり、期間中に行うこととしました。工事を終えた感想はまず入居者が住んで安心できるという事と、入居中でしたが屋根、外壁、外部の耐力壁の補強で家の中の工事はなく入らずに終了したのも大変良かったと思います。（下田市）

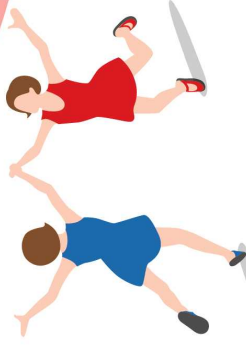


リフォームと一緒に

知り合いの大工さんにリフォームを相談したところ、耐震工事と一緒に行いませんかと、提案されたのがきっかけでした。平屋だから大丈夫だと思っておりましたが、診断していただいた結果、自宅の耐震性が低い、強い地震により倒壊することが分かりました。（富士宮市）

孫へのプレゼント

孫たちが安心、安全な建物で暮らせるよう私達からのプレゼントのようになしました。壁や床などが新しくなり、明るくなったと喜んでくれましたので、やって良かったと思います。（沼津市）



子ども達に心配をかけない

私達夫婦の老後も気がかりになって来ました。子ども達は都会で働き、その地で暮らしております。その子どもたちになるべく心配をかけないため、建物の外壁が痛んできた事もあり、思い切って耐震補強をすることにしました。（浜松市）



孫達を守るため

きっかけは東日本大震災の際に孫と孫の友人が自室のベッドの下に隠れていた事です。その頃からこの家でこの子達を守るのだからかという不安を抱えていました。しかし、先代からこの家を大切に、修繕してまいりましたので建て替えてという方法は踏み込めませんでした。今回自宅内の修繕箇所が増えてきましたので、その修繕と耐震補強ができないうかと思いきや、建設会社さんと相談しました。耐震診断の結果を踏まえ、家族で相談し、耐震工事を行う決断をしました。（静岡市）



まずは自分から

町内会長を引き受けてしまい、町内会の人の前では、一番に自分の命は自分で守ることへの防災対策をお願いし、日頃危険なところがあれば事前に直して下さいますようお願いしていました。ただ、いざわが家を見れば築40年目とあっては、他人様より自分回りを見つめなければと、始めに住宅耐震度チェックを申し込みました。その結果は想像以上に悪い数値でした。阪神淡路大震災では多くの住宅が崩れ、我が家も早く補強工事をお願い、着手しました。（藤枝市）



短期間でできる

初期の頃の耐震工事が云われ始めた頃に耐震診断を受けたところ全般的な工事が必要だといわれました。費用面で難しさがあり、なかなか踏み切れませんでした。技術的な進歩によって工事箇所を絞って又、短期間にできる。それによって費用も抑えられるらしいので、耐震補強工事を進めることにしました。（焼津市）

近所に迷惑をかけない

年寄り二人世帯なので耐震補強をするか迷っておりましたが、倒壊して近所に迷惑をかけてもいけないので、割増補助を受けることができているこの際と思い実施を決めました。（焼津市）

